

予約型乗合い交通「ゆたぼん号」の運行実績について

- 1 集計期間
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで 12か月間
- 2 運行日数（日・祝日は運休）
293日（前年同時期 243日） ※令和6年4月から土曜日運行を開始
- 3 利用実績

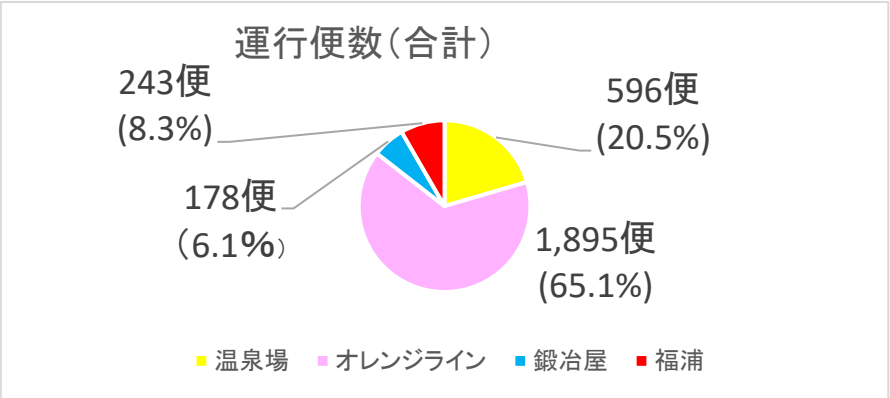
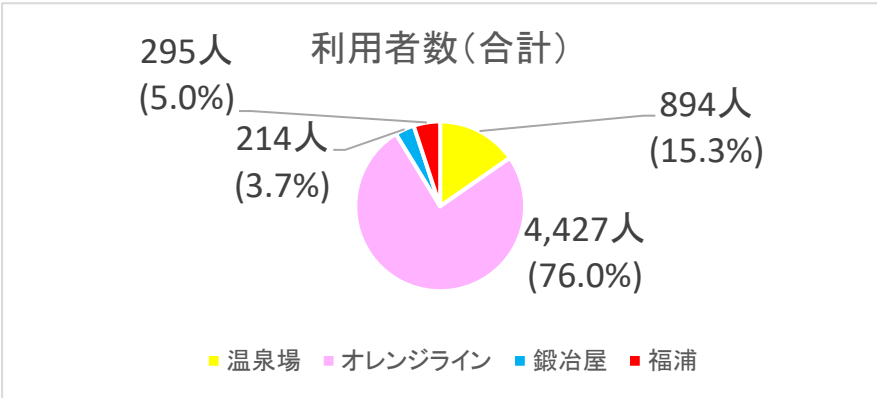
区分	利用者数				運行便数				運行経費・運賃収入		
	交通不便エリア発	目的地エリア発	計	前年同期間	交通不便エリア発	目的地エリア発	計	前年同期間	運行経費	運賃収入	差額負担分
温泉場	484 人	410 人	894 人	491	334 便	262 便	596 便	400	1,048,960 円	304,500 円	744,460 円
オレンジライン	2,282 人	2,145 人	4,427 人	3,716	938 便	957 便	1,895 便	1,579	3,335,200 円	1,368,300 円	1,966,900 円
鍛冶屋	154 人	60 人	214 人	81	121 便	57 便	178 便	60	215,380 円	69,600 円	145,780 円
福浦	216 人	79 人	295 人	237	171 便	72 便	243 便	189	294,030 円	95,200 円	198,830 円
計	3,136 人	2,694 人	5,830 人	4,525	1,564 便	1,348 便	2,912 便	2,228	4,893,570 円	1,837,600 円	3,055,970 円
月平均	261 人	225 人	486 人	377	130 便	112 便	243 便	186	407,798 円	153,133 円	254,664 円
令和5年度同期間計	2,555 人	1,970 人	4,525 人		1,242 便	986 便	2,228 便		3,784,330 円	1,429,700 円	2,354,630 円
前年同期間比	581 人	724 人	1,305 人		322 便	362 便	684 便		1,109,240 円	407,900 円	701,340 円
令和4年度同期間計	2,417 人	2,004 人	4,421 人		1,203 便	952 便	2,155 便		3,675,650 円	1,397,800 円	2,277,850 円
前々年同期間比	719 人	690 人	1,409 人		361 便	396 便	757 便		1,217,920 円	439,800 円	778,120 円

合計(内数)	乗車運賃	利用者数	
障害者手帳等	300円	278 人	4.77 %
運転経歴証明書	300円	533 人	9.14 %
小学生以下	無料	1 人	0.02 %
重度障がい者等	福祉タクシー券	1 人	0.02 %

- 4 評価基準
- (1) 乗車密度（利用者数/運行便数）
(前年同期間)
- | | | |
|---------|--------|-------|
| 温泉場 | 1.50 人 | 1.23人 |
| オレンジライン | 2.34 人 | 2.35人 |
| 鍛冶屋 | 1.20 人 | 1.35人 |
| 福浦 | 1.21 人 | 1.25人 |
| 全体 | 2.00 人 | 2.03人 |
- (2) 稼働率（運行便数/（運行日数×一日の最大運行便数））
(前年同期間)

温泉場	25.4 %	20.6%
オレンジライン	80.8 %	81.2%
鍛冶屋	10.1 %	4.1%
福浦	13.8 %	13.0%
全体	35.5 %	32.7%

(数値目標:40%以上)



- 5 結果
- ・利用者数および運行便数については、それぞれ前年度と比較して約1.3倍増加となっている。令和6年度から土曜日運行が開始された以上に増加比率が高く、ゆたぼん号が外出手段の候補として定着していると伺える。
- ・例年利用率が低かった鍛冶屋エリアでは、利用者数および運行便数が約3倍増加となり、ニーズが高まりつつあると考えられる。
- ・また、「運転経歴証明書」の利用者が、昨年度と比べて約2倍増加となっていることから、ゆたぼん号の運行が免許返納に伴う代替交通になりつつあると考えられる。

- 6 今後
- ・地域公共交通会議等での意見を踏まえながら、周知及びアンケートを実施し、利用促進やニーズの把握を行い、また、運行エリア拡大に向けて検討を行う。